

臨時教育研究審議会

議事概要

開催日：平成 23 年 3 月 31 日（木）

場 所：本部棟 3 階大会議室

出席者：加藤祐三学長、高田理孝副学長、福田誠治副学長、椎廣行事務局長、阿毛久芳研究科委員長、新保祐司国文学科長、儀部直樹英文学科長、進藤兵社会学科副学科長、大辻千恵子比較文化学科長、浜谷エリス外国語教育研究センター長、杉本光司地域交流研究センター長、重原達也学生課長
相川泰総務課長

欠席者：田中一利理事、鈴木武晴学長補佐、大平栄子学長補佐、鶴田誠司初等教育学科長

■挨拶

加藤学長よりあいさつ

議 事

1. 英文学科特任教員について（投票）

○担当より説明、投票の結果、信認多数により承認

2. 東北地方太平洋沖地震に係る修学支援（科目等履修生の特別枠）について

○担当より説明、審議の結果、一部訂正して承認

・第 8 条の（運用方法）4 を「教育実習は対象外とする」を「教育実習は原則として対象外とする」に修正

→4 年次の学生が教育実習を残していた場合の救済処置が行えるように

3. 平成 24 年度教員人員配置について

*今回は審議を行わず、常任理事会の場で審議を行った後にヒアリング（合同及び個別）を行う

4. プロジェクト構想（案）について

*各自資料を確認し次回の教育研究審議会にて審議

5. 公立大学法人都留文科大学ハラスメントの防止及び人権委員会の設置等に関する規程（案）

○担当より説明、各資料の内容を把握し次回の教育研究審議会にて再審議

・教授会への説明は新規程と旧規定（新旧対照表）をもとに、修正箇所等の説明を行う

6. 各種委員会メンバー学科配分について

○担当より説明、各学科で委員の割り振りを決め随時記入をし、経営企画室へ提出する

7. 過去 1 年間の教育研究審議会検討事項と今後の展望について

○担当より説明、引き続き審議を行い問題事項の解決をしていく（継続）

- ・非常勤講師の採用については、教育研究審議会での軽減化を図るため教授会に戻す方がいいのでは
また、人事委員長は学科長ではなく専門教員が行う方がいいのではないか
- ・教員採用の公募時期に関してもう少し早い時期から行うことはできないのか

8.大学院 3 ポリシーについて

- 担当より説明、各自資料を確認し意見は担当へ直接メール

9.その他

- 担当より今後の会議予定について

報 告

1.その他

- 教育研究審議会委員（学長補佐・大学院文学研究科委員長・センター長）の管理職扱いの決定について
- 教育研究審議会メンバーについて
- 平成 23 年度教職員の人事異動について
- 東北地方太平洋沖地震による学生の安否について